

第2群 がん患者が抱える苦痛へのサポート

座長：山本まち子（NHO 沼田病院）

5. 終末期がん患者となった父のスピリチュアルペインとケア ～家族・医療者の二つの視点から村田理論を使って振り返る～

細野 章子 （群馬大医・附属病院）

患者は私の父である。胃がんの終末期であると告知され、在宅での緩和医療を希望した。父のスピリチュアルペインについて考え、家族として医療者として行ったケアについて振り返った。

スピリチュアルペインとは「自己の存在と意味の消滅から生じる苦痛」と村田は定義している。父は身体のコントロールにおいて苦悩を打ち明け「こんなに体力がなくなってしまった、もう少し動けると思ったのに」「こんな体で家に帰るなんてくやしいよ」と自立を失い、自律性存在のスピリチュアルペインが生じていた。

時間性存在のケアとして、父の気持ちに寄り添い傾聴することを行い、共に在るよう努め関係性存在を高めることで時間性存在の意味を強化した。関係性存在のケアでは、家族や友人との時間を共有することで父の存在を認め、関係性をより深められることで大切な人といつまでもつながっていると考えられるよう関係性の再構築の強化を行った。自律性存在のケアでは適切な痛み止めの使用の助言や自宅での点滴のメリット・デメリットを伝え、身体的苦痛を軽減できるようにした。自分でトイレに行きたいという願いを亡くなる2日前まで叶え援助した。自宅改修で父の仕事場にベッド置き、日常生活に近い環境を作り、家族や友人と過去を振り返り、たくさん話をすることで「俺は幸せだ、みんなに囲まれている」と自分の存在価値を見出し、願いを家族へゆだねることができ、関係性存在を強化することでスピリチュアルペインを癒したと考える。共有する時間を作ることで私達が父の心を癒すだけでなく、父が家族の心のケアも行ってくれたように思う。

6. 乳がん自壊患者に対するモーズ変法を試みて

太田 雅子，清水 裕子

（公立富岡総合病院）

【はじめに】 モーズ法とは、本来腫瘍の完全切除を目的とした化学外科療法であるが、最近では、対症療法として施行するモーズ変法が多い。今回、乳がん自壊患者にモーズ変法を施行しその効果を確認できたので報告する。【患者紹介】 50代女性、夫との二人暮らし。夫婦共に知的障害あり。生計者：夫、低賃金所得。200X-1年よ

り乳がん自壊に気付いていたが放置。200X年11月、右乳がん自壊からの出血にて来院。【介入時～介入後の状況】 自壊サイズ55×50cm悪臭を伴う滲出液及び出血あり。自宅での入浴とナプキン交換をできるだけ簡単な方法で指導するが、怖いなどを理由に十分な処置が行なえていなかった。【問題点】 ①治療内容の理解に困難を要する。②低賃金所得者であるため施行できる治療に限りがある。【経過・結果】 医師、がん看護専門看護師を交えて何度も治療について説明し意思を確認。金銭的な理由から化学療法は施行せず、対症療法のための施行となった。自宅での処置が困難なためモーズペースト処置を選択し1回/週繰り返し施行した結果、臭いが軽減し、包交回数も減少させることができた。【おわりに】 腫瘍の自壊は、臭い、滲出液、出血を伴うため患者に恐怖心を与え、更に、他者との関わりに消極的になりやすい。それらをコントロールすることは患者のQOL向上につながる。今後も患者の背景を考慮し、最も適した治療法を検討していきたい。

7. 「何のために生まれ、何のために生きてきたのか？」と話す患者の看護 ～終末期のスピリチュアルペインに寄り添って～

村井 綾子 （伊勢崎市民病院）

【はじめに】 群馬県がん看護分野における質の高い看護師養成研修を受講し在宅緩和ケアを体験した。「何のために生まれ、何のために生きてきたのか？」と話す患者が持っている「生きることの苦しみ」に向き合い、話を聴くことで、患者の苦しみを和らげる効果を感じることが出来た。患者のスピリチュアルペインへの看護介入を報告する。【倫理的配慮】 患者に実習・研究以外に個人情報を使用しないことを説明し承諾を得た。【事例紹介】 70歳代男性、独居、胃癌終末期。在宅緩和ケアを希望し訪問診療・看護を受けている。【看護介入・考察】 スピリチュアルペインへの関わりは、良き聴き手を目指し、患者の苦しみや人生について聴いた。「寝ているだけでは意味がない」と話していたが、患者の意思が尊重された援助に気付く「今が一番幸せかも」に変化した。「誰も俺を理解出来ない」と孤独であった患者が「この診療所に会えたのは良かった」と笑顔を見せるようになった。これらの言葉の変化からスピリチュアルケアがなされたと考える。【まとめ】 日々の生活を支えることやコミュニケーションを通して患者のそばにすることが、大きな援助となる。患者のスピリチュアルペインに寄り添い、生きる意味を模索することに関わる事が出来た。